

子どもたちへ原爆を語りつぐ本

—総集版・2015—

も く じ

はじめに

凡例

1. 紙芝居	1
2. 絵本	4
3. フィクション	23
4. ノンフィクション	69
5. 詩歌	135
6. 原爆関係図書目録	140
対象別リスト	1
さくいん	25

表紙・裏表紙装画及び挿絵は、広島市立基町高等学校創造表現コースの生徒の皆さんにご協力いただいたものです。

はじめに

広島市は、今年、平成27年（2015年）、被爆70周年という節目の年を迎えます。

広島市こども図書館では、昭和24年の開館以来、子どもの本の専門図書館として、子どもたちにさまざまな本を届けてきました。その中でも、被爆地ヒロシマにある図書館ということもあり、原爆に関する本の収集には特に力を入れています。被爆40周年にあたる昭和60年（1985年）からは、子どもたちをはじめ多くの方々に原爆や平和について知っていただくため、これら収集した本を幼児から中学生までを対象とする図書目録として10年毎に発行してきました。

そして、このたび被爆70周年記念事業の一環として『子どもたちへ原爆を語りつぐ本―総集版・2015―』を発行します。前回の2005年版にあらたに選定した本を加え、688点の原爆を語りつぐ本を紹介した図書目録となりました。

戦後70年が経ち、被爆体験継承がますます難しくなる中、『子どもたちへ原爆を語りつぐ本―総集版・2015―』の発行が、作品に込められた深い思いを伝え、次世代へ平和への思いを伝える機会となることを心から願っています。

平成27年（2015年）6月30日
広島市こども図書館
館長 片山 久仁子

1. 紙芝居

14点



P
〈広〉
幼児～

おばあちゃんの人形

佛教大学社会福祉学部・黒岩ゼミ 制作
本の泉社 2013年 13枚

あいこの祖母は5歳の頃に原爆にあったが、当時の記憶をなくしていた。ある時、いつも笑顔の祖母が泣いているのでその訳を聞くと……。孫の人形を見て63年前の原爆の記憶が蘇った祖母が被爆時の様子を語り始める。京都に住む被爆者をモデルとした紙芝居。

P
〈広〉
小低～

原爆の子さだ子の願い

(平和紙芝居 私たちの声をきいて 3)

宮崎 二美枝 脚本
江口 準次 絵
汐文社 1994年 12枚

広島に原子爆弾が落ちた時2歳だったさだ子は、母に守られたおかげで幸いにも命は助かった。しかしその10年後、さだ子は原爆症のため……。さだ子の死後、級友たちが、1958年の子どもの日に、「原爆の子の像」を建てるまでを描いた紙芝居。

P
〈広〉
幼児～

シュモーさんとヒロシマの家

シュモーさんの「ヒロシマの家」を
語りつぐ会 作
山先 方江 絵
シュモーさんの「ヒロシマの家」を
語りつぐ会 2013年 11枚

広島に原爆投下に心を痛めた米国人のシュモーさんは、被爆者のために家を建てようとアメリカで募金活動を始める。自らも広島で建設に加わり、21軒の家を建てた彼の活動を水彩画で描いた紙芝居。ただ一軒残ったシュモーハウスについても写真で紹介している。

P
〈長〉
小低～

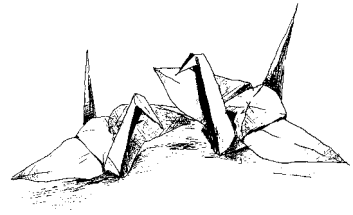
長崎原爆紙芝居 1 ー火のトンネルー

坂口 便 原作
古村 覚 脚色
村上 新一郎 画
あらき書店 1985年 16枚

昭和20年8月9日。長崎の神社の境内にある大クスの木は、突然すさまじい熱風に襲われ丸はだかになる。町の様子を見渡すと、建物はつぶれて炎が上がり、火の手に追われる人々が大クスの立つ丘に向かっていた――。神社の大木が、被爆体験を語る形式で描く。

2. 絵本

86点＋外国語版 8点



あ
〈広〉
〈長〉
小低～

ピカ —ケイとタックン核の旅—

西本 伸 絵と文
あゆみ出版 1984年 35P

ケイちゃんとタックンは、砂にうもれた原爆をみつけた。たくさんの人を苦しめた原爆は、今は人の心のわかるタイムマシンにかわっていた。原爆に乗った二人は、ヒロシマ、ナガサキ、ビキニを訪れ……。核兵器への疑問と、平和とはなにかを考えさせる絵本。

あ
〈広〉
小高～

ジュノー —絵本版—

津谷 静子 文
enjin productions・UNION CHO 絵
ありがとう出版 2008年 35P

原爆投下後の広島に大量の医療物資を届けたスイス人医師マルセル・ジュノー。広島滞在中には被爆者の治療も行い、大勢の人を勇気付けた。国際赤十字の派遣員として戦争の被害者を救うため、広島のほか世界各地で人道支援を行った彼の生涯を描く。

あ
〈広〉
小中～

サダコの祈り

フォージア・ミナラ 作
うねざき まさこ 訳
アント・ヒロシマ 2008年 30P

パキスタンの絵本作家である作者が、2005年に広島を訪れ、原爆の子の像に触発されてできた絵本。像のモデルとなった佐々木禎子さんの、最後まで希望を捨てない姿を通して、パキスタン大地震の被災者へ励ましを送る。原爆の子の像建立50周年を記念して出版。

ダリ語版：⁴⁶_F 『サダコの祈り』

Fauzia Aziz Minallah 絵・文
Fauzia Aziz Minallah 2007年 21P